別記第２号様式　　　　　　　　　　　 （表）

《誓約書モデル（誓約書＋役員等名簿）》

**誓約書**

私は，下記の事項について誓約します。

なお，鹿児島県が必要な場合には，鹿児島県警察本部に照会することを承諾し，照会で確認された情報は，今後，私が鹿児島県と行う他の契約等における身分確認に利用することに同意します。

記

１　自己又は自社の役員等が，次のいずれにも該当する者ではありません。

　暴力団員等（鹿児島県暴力団排除条例（平成26年鹿児島県条例第22号）第２条第３号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）

⑵　自己，自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって，暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等を利用している者

⑶　暴力団又は暴力団員等に対して，いかなる名義をもってするかを問わず，金銭，物品その他の財産上の利益を不当に提供し，又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し，又は関与している者

⑷　暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者

⑸　暴力団又は暴力団員等であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している者

２　暴力団又は暴力団員等が，その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

　　年　　月　　日

　北薩地域振興局長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(ふりがな)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名 　印

（注）１ 自己及び自社の役員等の名簿（裏面）を作成してください。名簿に記載されている情報は，鹿児島県が鹿児島県警察本部に照会する際に利用することがあります。

２　「役員等」とは，次に掲げる者をいいます。

⑴　法人にあっては，非常勤を含む役員，支配人，営業所等（営業所，事務所その他これらにとずるものをいう。以下⑶において同じ。）を代表する者その他いかなる名称を有するものであるかを問わず法人の経営を行う役職にある者又は経営を実質的に支配している者

⑵　法人格を有しない団体にあっては，代表者，理事その他⑴に掲げる者と同等の責任を有する者

⑶　個人にあっては，その者，営業所等を代表する者その他いかなる名称を有するものであるかを問わず個人の経営を行う役職にある者又は経営を実質的に支配している者

（裏）

役員等名簿

【商号・名称】

 　　　　　　　　令和　　年　　月　　日現在

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役職名 | （ふりがな）氏　　 名 | 生年月日 | 住　　　　　　所 |
| 〔記入例〕代表取締役 | ほくさつ　たろう北薩　太郎 | S55.5.5 | 薩摩川内市神田町１－２２ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

 　※　別途添付資料で役員名簿を提出するときは，「別添のとおり」と表中に記載して御提出ください。